

芳名録の掲載について

※大正8年から昭和22年(芳名録第30巻)まで、本館創立以来約50年間分の記名者を記載する

※記帳事項は芳名録に記録されたもので、名刺や文章、絵、歌などの状況も記す

ただし著作権に関わるような形態の絵や歌、住所が特定できる番地などは掲載しない

※備考は本館で調査した加筆事項で、図書や新聞、インターネットの情報による

※文字が不明な場合は＝で表記する

芳名 録巻	来館日			氏名	記帳事項	備考
	年	月	日			職名など本館調査によるもの
T9	1920	11	14	本多 日生	顕本法華宗管長 大僧正	日蓮宗妙満寺派
T9	1920	11	17	渡辺 金造	第十八師団参謀長	
T9	1920	11	22	平福 百穂		日本画家
T9	1920	11	27	井上 清純	長崎鎮仰会員 正五位男爵	海軍大佐 貴族院議員
T9	1920	11	27	永村 清	海軍造船中佐	のち造船中將
T9	1920	11	28	大島 直道	内務監察官兼参事官	内務官僚 1923年欧米視察中に急死
T9	1920	11	28	＝＝＝三郎	＝＝＝＝＝	
T9	1920	12	4	三上 知治		洋画家 太平洋画会研究所 戦争記録画
T9	1920	12	7	川村 竹治	内務省警保局長	のち南満州鉄道株式会社社長、台湾総督
T9	1920	12	17	小比賀 虎雄		作曲家 香川県の高校校歌など
T9	1920	12	25	吉田 静致	東京帝国大学教授	倫理学 倫理学会初代会長
T9	1920	12	31	青柳 ＝＝	鐵道省図書館勤務	
T10	1921	1		陣内 松齡		日本画家 長崎海軍伝習所絵図などを描く 本館で絵画展開催(8～10日)のため
T10	1921	1	11	平野 ＝＝	上海日報社	
T10	1921	1	18		(外国人数名)	
T10	1921	1	23	山田 良之助	陸軍少將	のち陸軍中將
T10	1921	1	23	大村 純英	陸軍歩兵大佐	同行 大村藩11代藩主純頭の長男 伯爵のち陸軍少將
T10	1921	1	23	佐々木 久雄	陸軍歩兵中佐	同行
T10	1921	1	24	河合 通義	海軍大佐	講演会のため来館。
T10	1921	1	25	松村 辰喜	大熊本期年会視察団一行	小学校教諭 阿蘇国立公園制定に尽力
T10	1921	1	25	村井 片亮	外五十五名	同行
T10	1921	1	31	関口 泰		東京朝日新聞論説委員 横浜市立大学初代学長
T10	1921	2	8	瀧澤 又市	神奈川県立第二横浜中学校長	
T10	1921	2	15	戸澤 留吉	神奈川県視学	
T10	1921	2	19	花田 仲之助		報徳会創設者 講演会のため来館。
T10	1921	3	2	福元 岩吉	茨城県理事官	
T10	1921	3	4	永里 高雄	日本窒素肥料株式会社	のち日窒鉱業代表
T10	1921	3	14	井上 ＝＝郎	鹿児島県技手	
T10	1921	3	14	木原 徳太郎	福岡県属	
T10	1921	3	21	Erisabeth Suharevo	Russia	
T10	1921	3	21	N Suharevo	(他2名)	同行
T10	1921	3	21	高井 萬亀尾	正教会司祭	同行
T10	1921	3	21	高井 信子		同行
T10	1921	3	27	松方 巖		十五銀行頭取 元首相松方正義の長男
T10	1921	3	27	＝＝＝		同行

T10	1921	3	31	貞松 修蔵	静岡県社会教育主事	初代葵文庫長 現静岡県立中央図書館
T10	1921	4	3	藤波 言忠	宮中顧問官子爵	
T10	1921	4	3	池辺 義象	臨時帝室編修官	同行 東京帝国大学講師
T10	1921	4	3	上野 新次郎	臨時帝室編集官補	同行
T10	1921	4	8	和田 純	愛媛県内務部長	
T10	1921	4	8	鈴木 三太郎	愛媛県属	同行
T10	1921	4	8	松尾 巖	京都帝国大学教授	医学部 日本内科学会会頭 俳人 号:いはほ ホトギス派
T10	1921	4	11	中村 益彦	宮崎県宮崎郡視学	
T10	1921	4	11	長峰 才九郎	宮崎県宮崎尋常高等小学校長	同行
T10	1921	4	11	金丸 甚蔵	全県児湯郡尾八重尋常高等小学校長	同行
T10	1921	4	15	史 浩然	安徽省史浩然安徽工業学校長 中華民國十年四月十五日	
T10	1921	4	15	徐 方漢	全省女子師範校長	同行
T10	1921	4	15	胡 寅旭	安徽省教育会幹事	同行
T10	1921	4	15	汪 = 彊	全上	同行
T10	1921	4	15	趙 論士	安徽省視学	同行
T10	1921	4	16	洪 義植	慶尚北道善山郡守	
T10	1921	4	21	小 = 豊 =		
T10	1921	4	26	田 = = 吉		
T10	1921	4	27	金 潤晶		朝鮮総督府の官吏
T10	1921	4	27	柳 承欽	朝鮮咸鏡南道咸興	同行 朝鮮総督府の官吏
T10	1921	4	27	金 冕秀	羅州	同行 羅州郡郡守 竹島調査など同行
T10	1921	4	27	劉 = =	慶尚北道 = =	同行
T10	1921	4	27	申 鉉求	慶北義城	同行 大韓帝国の官僚
T10	1921	4	27	吳 台煥	京畿道高陽	同行 高陽郡郡守
T10	1921	4	27	金 昌洙	百済 = 都南扶餘	同行 扶餘郡郡守
T10	1921	4	27	黄 義民	江原道金化	同行 金化郡守
T10	1921	4	27	崔 南教	平北江界	同行 平安北道江界郡守
T10	1921	4	27	李 鳳鍾	朝鮮江華	同行 京畿道江華郡郡守
T10	1921	4	27	姜 大喆	朝鮮	同行 朝鮮総督府書記
T10	1921	5	3	稲見 貞蔵	三重県四日市市 視察団 市長	
T10	1921	5	3	渡邊 章六	市主事	同行
T10	1921	5	3	稲坂 太兵衛	市会議員	同行
T10	1921	5	3	伊濱 亥次郎	市会議員	同行
T10	1921	5	3	田中 武	市会議員	同行
T10	1921	5	4	中村 俊清	室蘭区長	初代区長
T10	1921	5	4	市来 源一郎	旭川区長	同行 初代区長
T10	1921	5	12	榎本 = 亨		
T10	1921	5	12	鳥居 清忠		浮世絵師 4代目清忠
T10	1921	5	12	鳥居 言人		同行 浮世絵師 日本画家 舞台美術家 5代目清忠 4代目の実子
T10	1921	5	16	徳富 猪一郎	朝鮮史蹟踏査之帰途来観半日獲裨益吸多	号:蘇峰 ジャーナリスト 評論家 貴族院議員 民主主義 国民主義
T10	1921	5	16	徳富 静子		同行 猪一郎の妻
T10	1921	5	16	山崎 馨一	帰任の途次 在上海総領事	
T10	1921	5	18	中屋 重治		台湾総督府財務局主計課事務官兼金融課長
T10	1921	5	24	木場 貞義		
T10	1921	5	24	鵜飼 吉次		
T10	1921	5	26	山縣 治郎	内務監察官	内務省都市計画課課長参事官 石川、広島、兵庫、神奈川県知事

T10	1921	5	27	亀岡 豊二	商人	
T10	1921	5	27	井筒 調策	皇民会幹事	
T10	1921	5	29		(外国人5名)	
T10	1921	5	30	櫻井 孝	農商務嘱託	
T10	1921	5	30	濱 周謙	長崎県技師	同行
T10	1921	5	30	武富 憲吋	長崎県技師	同行
T10	1921	6	3	天谷 虎之助	宮崎県理事官	
T10	1921	6	4	金谷 一二	岡山県日生町	農業経営者、満州に大農場
T10	1921	6	4	杉生 薫	長崎県諫早高等女学校教諭	
T10	1921	6	4	坂 千秋	佐賀県学務課長	
T10	1921	6	4	若山 忠治	長崎県産業技師	
T10	1921	6	7	武藤 山治	兵庫県住吉村	鐘淵紡績総裁 大日本実業組合連合会会長 衆議院議員 実業同志会会長 暗殺
T10	1921	6	7	武藤 千世		同行 山治の妻
T10	1921	6	7	津田 弘視	三井物産会社香港支店長	同行 スマトラでバルチック艦隊の動向を日本軍に伝令
T10	1921	6	8		(外国人1名)	
T10	1921	6	11	長峰 才九郎	宮崎県宮崎尋常高等小学校長	
T10	1921	6	11	三輪 利三郎	宮崎県東海尋常高等小学校長	同行
T10	1921	6	11	高橋 末袈裟	宮崎県師範学校訓導	同行
T10	1921	6	11	鵜戸西 平助	宮崎県都城尋常高等小学校訓導	同行